

# BIPROGY 教育サービス コースご案内

コース名	Javaオブジェクト指向プログラミング実践		オンライン	集合
概要	Javaの文法を覚えるだけでは、優れたオブジェクト指向プログラミングが出来るわけではありません。「Small-Object Programming」を学び理解することで、オブジェクト指向の特性を活かした、理解し易く、テストし易い、Javaプログラムを作成できるようになります。			
学習目標	<ul style="list-style-type: none"><li>よくある間違ったJavaプログラムは、何が間違っているのかを説明できるようになります。</li><li>ドメイン・モデルを設計/実装する手法であるDDD(ドメイン駆動設計)の考え方を説明できるようになります。</li><li>可読性に優れ、変更に強いプログラミング(Small-Object Programming)とは何かを説明できるようになります。</li></ul>			
対象者	Javaによるオブジェクト指向プログラミングのスキルアップを図りたい方			
前提知識	<ul style="list-style-type: none"><li>Javaサーブレット/JSPプログラミング経験</li><li>UMLの基礎知識</li></ul>			
期間	2日間(7時間/日)			
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>1) 普通のJavaプログラム<ul style="list-style-type: none"><li>Webアプリケーションのアーキテクチャ</li><li>トランザクションスクリプトの問題点</li><li>Java言語の問題点</li></ul></li><li>2) Small-Object Programming<ul style="list-style-type: none"><li>厳しすぎるコーディング規約</li><li>例外やログの除去</li><li>条件分岐の除去</li><li>リテラルの除去</li><li>冗長なメソッドの除去</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>3) ドメイン駆動設計とSmall-Object Programming<ul style="list-style-type: none"><li>DDD(ドメイン駆動設計)</li><li>DDD:パターンの適用 (Entity, ValueObject, Aggregate)</li><li>DDD:パターンの利用(Factory, Repository)</li></ul></li><li>4) Small-Object Programmingの実践<ul style="list-style-type: none"><li>配布と利用</li><li>自動生成</li></ul></li></ul>		
備考				